

8月22日、ぬくもり講座  
が終わって信州・飯田下伊  
那へ向かった。22日から24  
日の3日間に渡り開催さ  
れる第49回社会教育研究

全国大会に参加  
するためであ  
る。

今回は分科会  
で、ぬくもりほ  
つとらいんが活  
動を発表する  
ことになってい  
る。

発表当日、始  
めにミニワーク  
を行った。

2人でペアを  
作り、テーマに  
そつて意見を交  
し、また違う人  
とペアを組むと  
いうことを繰り返  
し、お互いを理  
解しあうこ

とで型どおりの自己紹介と  
は異なった奥行きのある出  
会いになった。午後の部での  
活動の発表は、パワーポイン



パワーポイントを用いて活動報告

## 第49回社会教育研究全国大会で発表 「活動は自分づくり」

トを用い視覚に訴えた。1  
999年ちばコープ主催で  
「カウンセリングマイนด์講  
座」が開催され、2004年  
傾聴電話事業ぬくもりほつ  
とらいんがスタートし、そし  
て2008年3月「NPO法  
人 傾聴グループ ぬくも  
りほつとらいん」を設立した  
経緯と、年々電話の件数が  
増えていること、年齢層も  
20代から80代まで幅広い  
中、30代が突出して多い現  
状などを報告した。また、  
報告者自らが傾聴との出  
会いを通し抱えていた問題  
が少しずつ楽になった事、  
研修を通し自分を見つめ気  
づきを得ることは自分らし  
く生きることに繋がること  
などを話した。

最後に今後の見通しとし  
て、現在開催中のぬくもり  
講座を今後も継続し傾聴  
の考え方を広げる事、子育  
てや引きこもり、介護で苦  
しむ方々に話せる場を提  
供していくことを模索中で  
あると報告した。

同じく参加された引きこ  
もり支援NPO団体「アップ  
ルズニート」代表の方が「ぬ  
くもりに出会えたことが大  
きな収穫だ。ぜひ引きこも  
っている若者達にほつとらい  
んを活用してもらいたい」と  
話され新たな出会いを胸に  
会場を後にした。

(Y・E)